

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成30年4月12日(2018.4.12)

【公開番号】特開2016-140649(P2016-140649A)
 【公開日】平成28年8月8日(2016.8.8)
 【年通号数】公開・登録公報2016-047
 【出願番号】特願2015-20189(P2015-20189)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 1 5 Z

【手続補正書】

【提出日】平成30年3月5日(2018.3.5)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技中に抽選契機が発生すると、所定の内部抽選を実行する抽選実行手段と、

前記内部抽選が実行されると、これを契機として図柄を所定の変動時間にわたって変動表示させた後に前記内部抽選の結果を表す態様で図柄を停止表示させる図柄表示手段と、

前記変動時間内に前記図柄表示手段による図柄の変動表示に対応させて演出図柄を変動表示させる変動表示演出を実行した後、前記図柄表示手段による図柄の停止表示に対応させて演出図柄を停止表示させる停止表示演出を実行する図柄演出実行手段と、

前記変動表示演出中に行う別の演出について、その変動表示演出に対応した図柄の変動表示を対象とした内容の予告演出を複数種類規定する予告演出規定手段と、

前記変動表示演出が実行される際に、前記予告演出規定手段により規定されている複数種類の予告演出の中からいずれかを選択して実行する予告演出実行手段と、

前記図柄表示手段による図柄の変動表示を開始するための始動条件が満たされていない状態で発生した新たな前記抽選契機を保留する抽選契機保留手段と、

前記予告演出規定手段に規定される予告演出として、所定の条件が満たされている期間、新たな前記抽選契機に対応して実行される予定の図柄の変動表示である後変動表示を対象とした内容の後予告演出を複数種類の予告演出の中から選択して実行する後予告演出実行手段と

を備えることを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の遊技機において、

前記図柄表示手段により所定の当選態様で図柄が停止表示されたことを契機として特別遊技を実行する特別遊技実行手段と、

通常背景演出、又は、図柄が当選態様で停止表示される可能性があることを示唆する特別背景演出を実行する背景演出実行手段と、

前記新たな前記抽選契機についての事前の判定を行う事前判定手段

をさらに備え、

前記後予告演出実行手段は、

前記特別背景演出が実行中である期間を、前記所定の条件が満たされている期間とし、

前記背景演出実行手段は、

前記事前判定の結果に関連した条件を満たした場合に前記特別背景演出を実行することを特徴とする遊技機。

【請求項 3】

請求項 1 又は 2 に記載の遊技機において、

前記後予告演出実行手段は、

前記後予告演出の演出内容として、前記後予告演出の演出態様について前記変動表示演出に対応した図柄の変動表示を対象とした予告演出と一部が共通の演出態様を使用し、前記後変動表示する予定の図柄が当選の態様で停止表示される可能性があることを示唆する内容を含めることを特徴とする遊技機。

【請求項 4】

請求項 1 から 3 のいずれか記載の遊技機において、

前記変動表示演出中に行う別の演出として、前記抽選契機保留手段により前記抽選契機が保留されていることを前記抽選契機毎に教示する保留表示演出を実行する保留表示演出実行手段をさらに備え、

前記後予告演出実行手段により実行される前記後予告演出の内容として、新たな前記抽選契機に対応する前記保留表示演出の演出態様を変化させることで、前記後変動表示する予定の図柄が当選の態様で停止表示される可能性があることを示唆する内容が含まれることを特徴とする遊技機。